特許協力条約

発信人 <u>日本国特許庁(国際予備審査機関)</u> 田願人代理人	(愛)
土橋皓	17.0
2.114	11.2.
殿	人土橋特許
あて名	国際予備審査請求書の
〒 105 — 0001	受理通知書
日本国東京都港区虎ノ門1丁目17番3号 第12森ビル6 階	人生恐州自
	(法施行規則第54条第1項)
	[PCT規則59.3(e)及び61.1(b)第1文、 実施細則601(a)]
·	
	発送日(日. 月. 年) 08.02.2005
出願人又は代理人の書類記号	06.02.2003
PS0406	
国際出願番号 国際出願日(日.	<u>重 要 な 通 知 </u> 月、年) 優先日(日、月、年)
PCT/ JP2004 / 009053 21	.06.2004 20.06.2003
出願人(氏名又は名称)	
ユニバーサル・バイオ・リサーチ株式会社	
1. 国際予備審査機関は、国際出願の国際予備審査請求書を次の日に受理したことを通知する。	
19 日 01 月 2005 年	
2. この受理の日は次に示す日である。	
管轄する国際予備審査機関が国際予備審査請求書を受理した日 (PCT規則 6 1 . 1 (b))	
管轄する国際予備審査機関に代わって国際予備審査請求 書を受理した日 (PCT規則59.3(e))	
国際予備審査請求書の手続補完書を管轄する国際予備審査機関が受理した日	
3. (注意) 受理の日は、優先日から19箇月が経過している。	
したがって、官庁によっては国際予備審査請求が	 国内段階移行時期を優先日から30月(これより遅い
期限を規定する官庁もある)までに延長する効果はは、優先日から20月(これより遅い期限を規定す	なく(PCT第39条(1))、国内段階移行の手続 る官庁もある)以内に行われなければならない。
しかし、官庁によっては、国際予備審査請求の有 庁もある)の期限が適用される場合がある。	無に関わらず30月(これより遅い期限を規定する官
様式PCT/IB/301の付属書類を参照すること。	
適用される期限の詳細については、PCT出願人ットサイトを参照すること。	の手引、第II巻、国内段階およびWIPOインターネ
(該当する場合) この通知は、雷託 FAX	又は口頭により次の日に行った連絡を確認するためのも
のである。	スは自頭により外の自に引りた建船を確認するためのも
4.上記の3に該当する場合に限り、この通知書の写しを国際事務局に送付した。	
	ある職員
日本国特許庁 (IPEA/JP)	特許庁長官
郵便番号 100-8915 TEL 03-3592-1308	
様式PCT/IPEA/402(2002年4月)	